



「3密」を避けるために、給食は全員が同じ方向を向いて食べています。



# 岡方中だより

1年生 19名  
2年生 34名  
3年生 35名  
全校 88名

今日、学校を再開できて、本当にうれしく思います。

これまで、新型コロナウイルス感染症に大いに苦しめられました。始業式は放送で行いました。入学式は、新入生と保護者、教職員、生徒会役員三名だけ出席で、規模を縮小しました。生徒会オリエンテーションなど、全校生徒の交流を深める活動も全くできませんでした。楽しみだった給食も、「三密」を避けるために距離を保ち、同じ方向を向いて食べました。会話のない、少し寂しい時間になりました。三年生の修学旅行も十一月に延期、二年生の職場体験学習も中止になりました。

そして、四月二十三日から昨日まで再び休校でした。最も残念だったことは、大会を含め部活動が中止になったことです。特に、三年生は、二年間以上努力した成果を発揮する機会を失ったのです。「先輩に追いつこう」「先輩を越えよう」と部員全員で目標を共有し、努力し続けた部活動です。本当に悔しい思いをしたことでしょう。

しかし、最も大切なのは私たちの「命」です。心を一つにして、「三密」を避け、一日でも早く終息させなければなりません。私たちにできるこ

とは、現状を受け入れ、歯を食いしばって、できることに全力で取り組むことだと思っています。

学校は再開されましたが、新型コロナウイルス感染症が完全に終息したわけではありません。これから再度休校となることも考えられます。しかし、いつか必ずもとどおりになると信じて、希望を持ち続けましょう。そして、「苦しかったけど、みんなで力を合わせて、なんとか乗り越えることができてよかった。」と言えるように、頑張っていきましょう。



14日(木)からの分散登校では、クラスを2つに分けて学習しました。

5月20日(水)撮影



種は「水・空気・温度」の三条件が揃うと発芽します。(小5・理科)

# 岡方花の陣 ~咲き誇れ! 地域の絆~

5月13日(水)「岡方花の陣」では、マリーゴールドの種をポットに植えました。14日(木)からの分散登校は、「3密」を避けるためにクラスを2つに分けての授業です。「岡方花の陣」で分散登校のグループを軸に活動することで、翌日からの学習集団づくりができました。



## 感想

人数が少なかつたけど、その分、どうすれば効率よく作業を進める事ができるか、話し合いながら協力してマリーゴールドの種を植えることができました。地域の人との交流はできなかったけど、「地域の人が笑顔になれるようなきれいな花が咲いて欲しい」と願いながら植えました。

今回の活動は、地域の方や他の学年の人と種まきをすることができなかったのが少し残念でした。でも、同じグループの人とは協力して活動できました。役割を分担して行ったのがよかつたと思つています。

私たちのグループが分担した活動は、おもに草取りだった。細かい草やツタのように地面に広がっている草が多くて大変だった。でも、なんとかマリーゴールドを植えることができる状態まできれいにした。草を取ることで、今後の作業のしやすさと見栄えが違つるので、大事な作業だつたと思う。

## 希望の像



藤巻 秀正 氏 製作

小鳥が人間の姿から飛びたとうとしています。それはあなたたちの夢と希望が大空のかなたに託されている姿です。美しき学舎から大地にしっかり根をおろし全身を未来に向けはばたく姿、それがあなたたちなのです。

「岡方花の陣」で種を植えたポットの脇に「希望の像」があります。創立五十周年(一九九八年)記念を祝つて建立されました。記念誌「清流大阿賀」には像の写真と一緒に右下のメッセージが載つていました。記念像の制作者は藤巻秀正さんという有名な彫刻家です。新潟県十日町市在住で、二〇一三年「二科展」というすごい展覧会で文部科学大臣賞を受賞しています。長い間「森の妖精」をテーマに制作活動を続けてきたそうです。

新型コロナウイルス感染症



創立70周年記念で制作したロゴ(おかななちゃん)は希望の像がモデルです。